

校長挨拶

本校は中東にある最も近代的な都市ドバイ中心部の西方に位置し、今年、創立40年目を迎えます。4月現在、小学部90名、中学部28名の合計118名で、元気に学校生活を営んでおります。

本校は「ドバイ及びUAE北部日本人会」が設置した私立学校で、運営主体は日本人会より選出された学校運営理事長を中心とした理事会であり、UAE教育局（KHDA）から認可を受けている学校です。また、日本の文部科学省から日本人学校として認められ、日本政府から教員の派遣をはじめとする多くの支援をいただいている学校です。

本校の学校教育目標は「自主性・自律性・国際性」です。日本の学習指導要領を基盤として、子どもたちに日本人としての自覚を育むとともに、「豊かな学びをはぐくむ楽しい学校」、「保護者・日本人社会から信頼され開かれた学校」、「世界にはばたく夢を育てる学校」、「安全・安心で居心地の良い学校」づくりを目指し、日々の教育活動に取り組んでいます。

日本の学習指導要領に基づいた教育課程で学校が運営されておりますので、日本からの転入、日本への転出が非常にスムーズであり、日本の高校への進学にも適しております。さらに、海外にある日本人学校の良さを活かし、英語学習に力を入れ、またアラビア語の学習の時間を設けるなど、特色を持たせた教育課程を編成しております。

今年度は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、UAE政府の指示を受け、UAEの全ての学校が在宅学習となる中での新年度のスタートとなりました。UAEでは全ての学校がオンラインによる学習を、夏休みに入るまで継続することになります。本校もオンラインによる始業式、入学式を始め、日々の学習も、朝の会や帰りの会、朝読書や係り活動、全校集会など、また、保護者面談や学級懇談会、PTA活動など、現在の状況の中で出来る活動は全て、工夫しながらオンラインで行っております。

先は見通せない中ではありますが、在宅が続く子どもたちの疲労にも配慮しながら、手探りではありますが、意欲をもってオンライン学習の充実に努めております。一日も早く学校が再開し、校内に子どもたちの元気な声が響く日常が戻ってくれば良いと、職員一同願っているところです。

本校の素晴らしい歴史と伝統は、開校当初の皆様の学校づくりにかけた思いを受け、多くの皆様によって創りあげてこられました。このことを私たちは誇りに思い、学校創立40周年を迎えた今年度、さらに新しい歴史と伝統を育むべく、児童・生徒にとって居心地よく、この学校に在籍したことを誇りに思えるような学校づくりをしていきたいと考えています。

令和2年4月

ドバイ日本人学校

校長 和田 政男